まず始めてみたい方へ

BizRobo! mini

RPA製品 ご紹介資料

© OPEN, Inc. All rights reserved.

INDEX

・01 BizRobo! miniとは …… 03
・02 RPA導入でよくある課題 …… 04
・03 BizRobo! miniの特徴 …… 05
・04 BizRobo! miniの強み …… 06
・05 なぜBizRobo! miniを選ぶのか …… 07
・06 ユーザーの声 …… 10
・07 ご利用料金 …… 12
・08 BizRobo! miniの製品内容 …… 14
・09 サポートコンテンツ …… 15
・10 RPA導入の進め方 …… 18
・11 カスタマーサクセスによる徹底した支援 …… 19
・12 よくあるご質問 …… 20
・13 BizRobo! をもっと知る …… 21

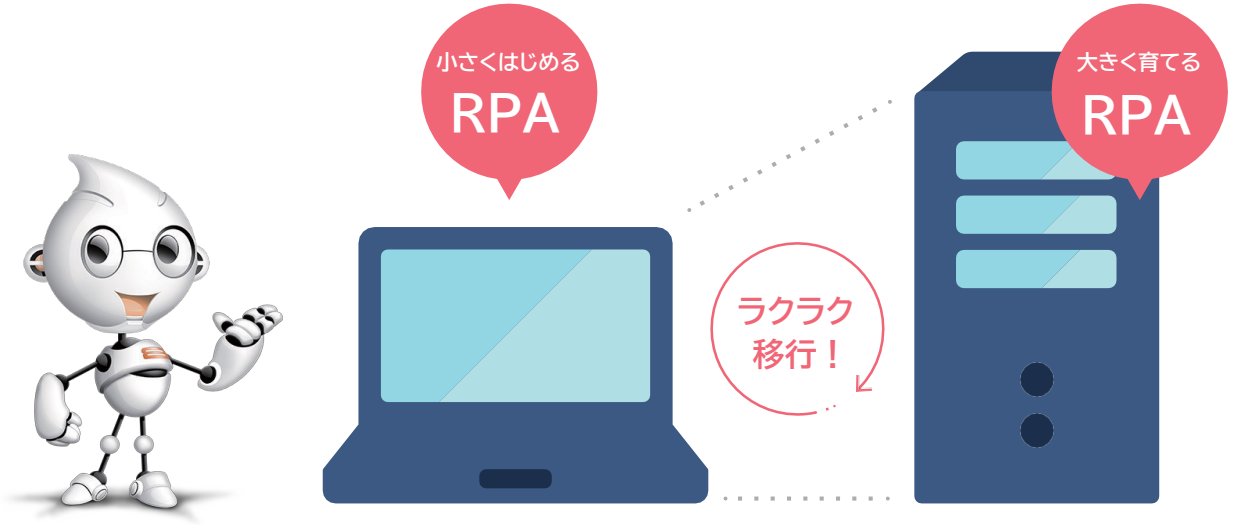
企業情報

・会社概要 …… 23
・営業拠点 …… 24

© OPEN, Inc. All rights reserved.

01 BizRobo! mini とは

BizRobo! miniとは、RPA化に必須の機能を持たせたまま導入コストを抑えて
スモールスタートに特化させたRPAです。



小さくスタートして大きなプランへもスムーズな移行が可能。
大きく生産性をあげていく為に必要な機能が全てそろった製品です。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

02 RPA導入でよくある課題

RPAを導入したいと思っているが導入への決め手がわからずプロジェクトが止まっていませんか？

業務を行うために出社前から準備が必要

特定の時間に縛られた業務が多く間に合わせる為に出社前から準備したり、逆に終了するまで残業での待機が必要な業務がある。

RPAプロジェクトを大きくしていけない

RPA化が順調に進み、さらに生産性をあげたい時に、組織用に適した製品がなく、イチからツールを選び直す可能性もでてくる。

ロボットをつくるためのエンジニアがいない

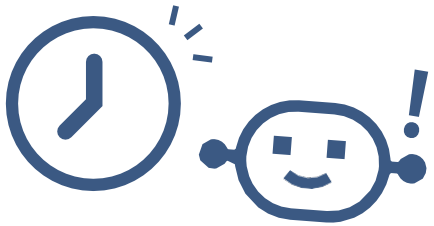
自社にエンジニアがおらず、RPAを導入しても自分たちでつかえるのか不安。また、外部に依頼すると結局コストがかさんでしまう。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

03 BizRobo! mini の特徴

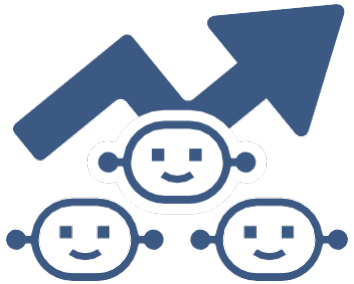
自動化に必要な機能を備えてスタート！

自社スタッフでプロジェクトをどんどん大きくしていくことができます。



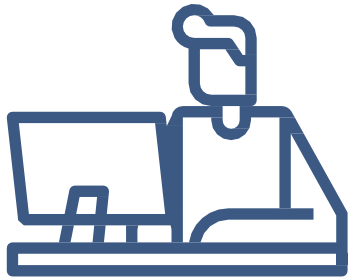
決められたスケジュールで自動的に働いてくれる

スケジュール実行ツールがついているので、スタッフがいない夜中にロボットが働き、朝必要な書類ができているという使い方もできる。



RPAプロジェクトをスムーズに大きくできる

スモールスタートから大規模運用モデルまでスムーズに移行できるため同じ製品のまま一気通貫でプロジェクトを大きくしていけます。



ノンITの方でもロボット開発ができる

プログラミングがわからない一般職の人でも直感的にロボットをつくりやすいツール。開発や運用する為のサポート体制も充実しています。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

04 BizRobo! mini の強み

BizRobo! miniは全社展開を見据えた将来性のあるRPAツールです。

一般的なRPAツール	BizRobo! mini
・ロボットが増えるたびにライセンス料が増加	・ロボットを何体つくっても料金は同じ
・インストールしたPCからしか使えない	・色んな場所のPCから利用できる
・ユーザーによるロボット実行	・スケジュールを組んで自動実行ができる
・全社展開時に想定外の費用と労力がかかる	・かんたんに全社展開できる

© OPEN, Inc. All rights reserved.

05 なぜ BizRobo! mini を選ぶのか

1 夜間や休日でもロボットを動かせる！

安価な製品では、スケジュールによる自動実行ができない製品が多いが、
BizRobo!なら自動実行でいつでもかんたんにロボットを動かせる。

2 プロジェクトの拡大をスムーズに行える！

RPA化を拡大させていきたいと思った時に、
違う製品を新しく選定するなど、イチから構築しないといけない悩みが多い。
BizRobo!なら容易に移行が可能。

3 コストパフォーマンスが高い！

初期費用に対して、標準で備えている機能や拡張性が良く、
プロジェクト全体を通しての総合的なコストパフォーマンスが高い。

さらに！
BizRobo! シリーズは全て **効率性能が高いロボット実行方式**
（バックグラウンド実行方式／業界オンリーワン技術）

© OPEN, Inc. All rights reserved.

なぜ BizRobo! mini を選ぶのか

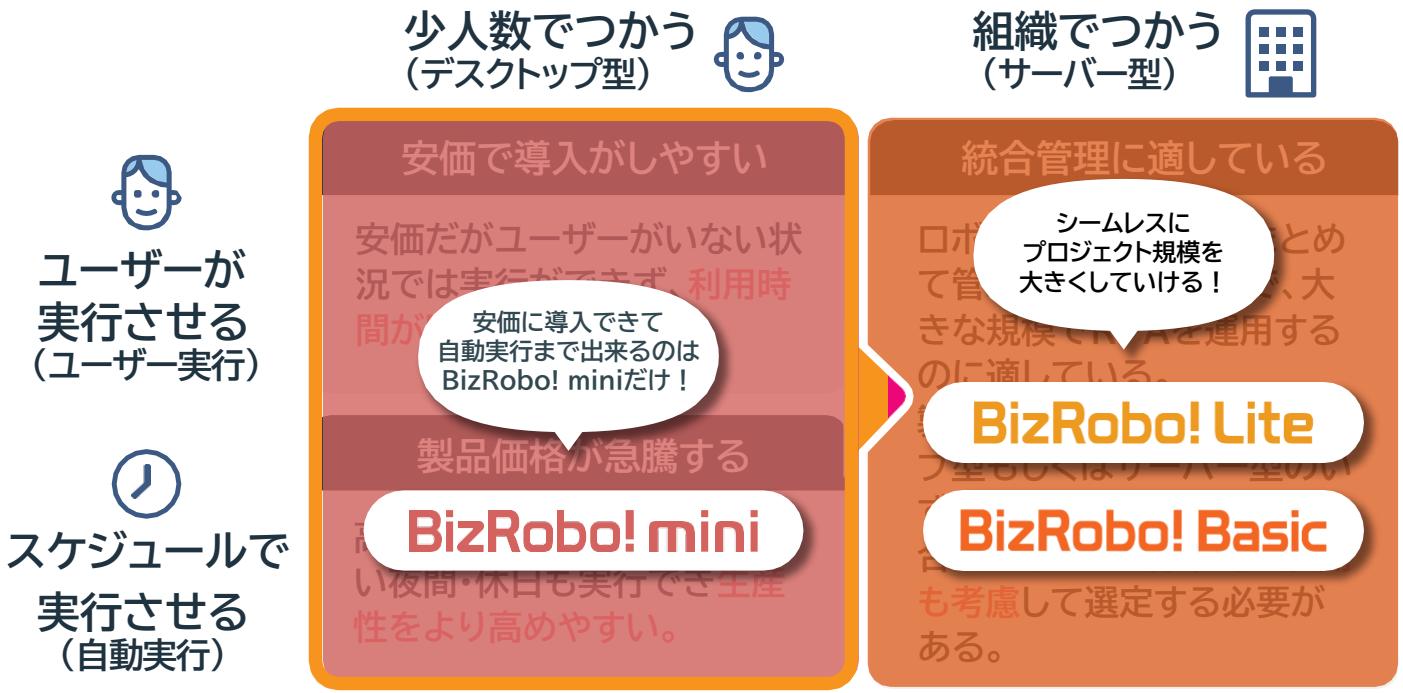
自動実行機能は別売りされていることが多い

	少人数でつかう（デスクトップ型）	組織でつかう（サーバー型）
ユーザーが実行させる（ユーザー実行）	**安価で導入がしやすい** 安価だがユーザーがいない状況では実行ができず、利用時間が限定される。	**統合管理に適している** ロボットやユーザーをまとめて管理・制御できるので、大きな規模でRPAを運用するのに適している。 製品によっては、デスクトップ型もしくはサーバー型のいずれかしか扱っていない場合もあるため、将来的な展開も考慮して選定する必要がある。
スケジュールで実行させる（自動実行）	**製品価格が急騰する** 高価になるがユーザーがいない夜間・休日も実行でき生産性をより高めやすい。	

© OPEN, Inc. All rights reserved.

なぜ BizRobo! mini を選ぶのか

BizRobo! miniは自動実行ができてプロジェクト規模にあわせた拡張もスムーズ！



© OPEN, Inc. All rights reserved.

06 ユーザーの声

一般財団法人 建材試験センター（公式サイト:jtccm.or.jp）

現場課題 実労働時間と申請労働時間の乖離を是正

一般財団法人建材試験センターの総務部のなかで、全国の職員約240名の勤怠ログの管理に「RPAを導入しよう」という話が持ち上がったのは2019年春頃だった。

「タイムカードを打刻した後もなんとなく残業してしまうなど、所属長・管理者がまったく意図しないかたちで、いわゆる“サービス残業”のような時間外労働が職員間でどうしても発生している ―そんな話が常々持ち上がっていた」と振り返るのは、同社総務課長の石井俊靖氏。

「今回のBizRobo!導入は、**職員の『実労働時間』と所属長・管理者が日頃把握している『申請労働時間』との乖離を是正するための取り組みでした**」（石井氏）

導入効果 労働時間の乖離がなくなり残業時間を大幅減

BizRobo!によってシステムデータ自動連携した仕組みによって実労働時間の可視化が可能になり、**実労働時間と申請労働時間の間に大きな乖離が生じていた職員は、ほとんどゼロになった。**それに伴い「月30時間以上の残業をしていた人が大幅に減り、平均でも10時間程度」と話す。さらに藤沢氏は「労働時間を管理する所属長にも大きな効果をもたらした」と、その導入効果について次のように話す。

「導入前にはサービス残業や業務外の居残りが疑われる職員もいましたが、所属長が正確な勤怠状況を把握・判断できるようになり、不明な状況下での居残りはなくなりました。実労働時間と申請労働時間の差異の可視化はこれまでになかった業務なため、単純に過去との比較はできませんが、人の手を入れず、かつ、ミスなく作業ができている点を考えれば、生産性は向上していると思います。またテレワーク勤務時でも集計可能なので、業務のやりすぎ防止など管理面でも役に立っています」（藤沢氏）

一般財団法人建材試験センター
BizRobo!導入
インタビュー事例

全文はこちらから

rpa-technologies.com/wp-content/uploads/2021/09/jtccm_bizrobo_case.pdf

© OPEN, Inc. All rights reserved.

ユーザーの声

経済産業省（公式サイト：meti.go.jp/）

現場課題 デジタル化を呼びかける経産省足下から実践に着手

生産年齢人口が減少する日本の産業界にデジタルテクノロジーを活用した生産性向上を呼びかける経済産業省は、**行政手続や省内業務においても同様の取り組みが必要と判断。**業務プロセスの見直しやデータ利活用などを進める新部署「デジタル・トランスフォーメーション室」を2018年7月に設置している。

こうした動きの中、経産省の人事事務と働き方改革を担う大臣官房秘書課は、**省内への普及も視野にスモールスタートでの業務改革に着手。**具体的な手法としてRPAに着目し、同年3月からツールの検討を始めた。

導入効果 処理時間は3分の1未満 確認作業の負担も軽減

実地で検証した結果、**従来の手作業で1件につき10分を要していた登録作業は、ロボット化で同3分に短縮。**転記でミスを起こす可能性がなくなり、辞令交付前の確認にかかる負担も軽減された。

従来の作業ビラは、人間による登録作業を前提としていたことから分類の項目立てが緩やかで、自由記述に近いデータや未記入欄も許容されていた。あくまでも機械的に処理を行うロボットに、こうした様式やデータをそのまま渡すとエラーの原因となるため、今回のロボット化に際しては作業ビラを最適な様式に作り替えたほか、人給システムへの登録作業に先立って該当のデータを適宜修正している。

こうした移行作業が一巡すれば、作業ビラから人給システムへの登録は完全自動化する。担当者は近い将来、**登録作業をロボットに“手放し”で任せ、他業務に専念できるようになる見込みだ。**

経済産業省
BizRobo!導入
インタビュー事例

全文はこちらから

rpa-technologies.com/wp-content/uploads/2020/03/meti_bizrobo_case.pdf

© OPEN, Inc. All rights reserved.

07 ご利用料金

アルバイト1人分以下の人件費で生産性を高めるロボットを使い始めることができます！

BizRobo! mini

［製品内容］

- DS ［ロボット開発ツール］デザインスタジオ
- DA ［端末操作ツール］デスクトップオートメーション
- Lan ［スケジュール実行ツール］BizRobo!ランチャー
- Sup 各種サポートコンテンツ
  - チャットによるリアルタイム相談も可能！

［BizRobo! Lite / Basic］

- MC ［統合管理ツール］マネジメントコンソール
- RS ［ロボット動作環境］ロボサーバー
- Kap ［ロボット実行アプリ］カプレット

※サーバー型RPAプランでは上記全ての製品利用が可能です。

タイプ	実行環境
クライアント型（オンプレミス）	ローカル
ロボット同時実行台数	**同時開発台数**
1台	1台
管理機能	**スケジュール実行**
有り（一部機能制限あり）	可能

© OPEN, Inc. All rights reserved.

ご利用料金

製品のご利用料金

BizRobo! mini	1年目	2年目~
1アカウント	¥900,000	¥900,000
初期費用	¥750,000	---
ご利用料金(年)	¥150,000	¥900,000
2アカウント目以降	¥750,000	¥500,000
初期費用	¥250,000	---
ご利用料金(年)	¥500,000	¥500,000

【初期費用】
・アカウント発行手数料
・BizRobo!Launcher利用料

【ご利用料金】
・契約期間1年間

【価格シミュレーション】
1アカウント契約: 1年目 90万円 / 2年目以降 90万円
2アカウント契約: 1年目165万円 / 2年目以降140万円
3アカウント契約: 1年目240万円 / 2年目以降190万円

オプションサービス

テクニカルサポート

10チケット	¥78,000
20チケット	¥138,000
30チケット	¥198,000
10チケット追加	¥64,000

・Web問い合わせ / 契約から1年間有効
・有償サポートでチケットを追加でお求めの場合は別途ご購入いただきます。
・お客様窓口対応時間：平日9～18時(受付は24時間)/ 土日祝、年末年始休暇除く

チケットの利用単位は以下の通り。
(ア)ナレッジ・過去事例に基づく回答:1チケット
(イ)(ア)以外のお問い合わせ
(お客様資料からの調査・再現調査・メーカーへのエスカレーション等が発生するもの)に対する回答:5チケット

チャットサポート

1ヵ月利用 (最低利用期間3ヵ月)	¥50,000 (¥150,000)

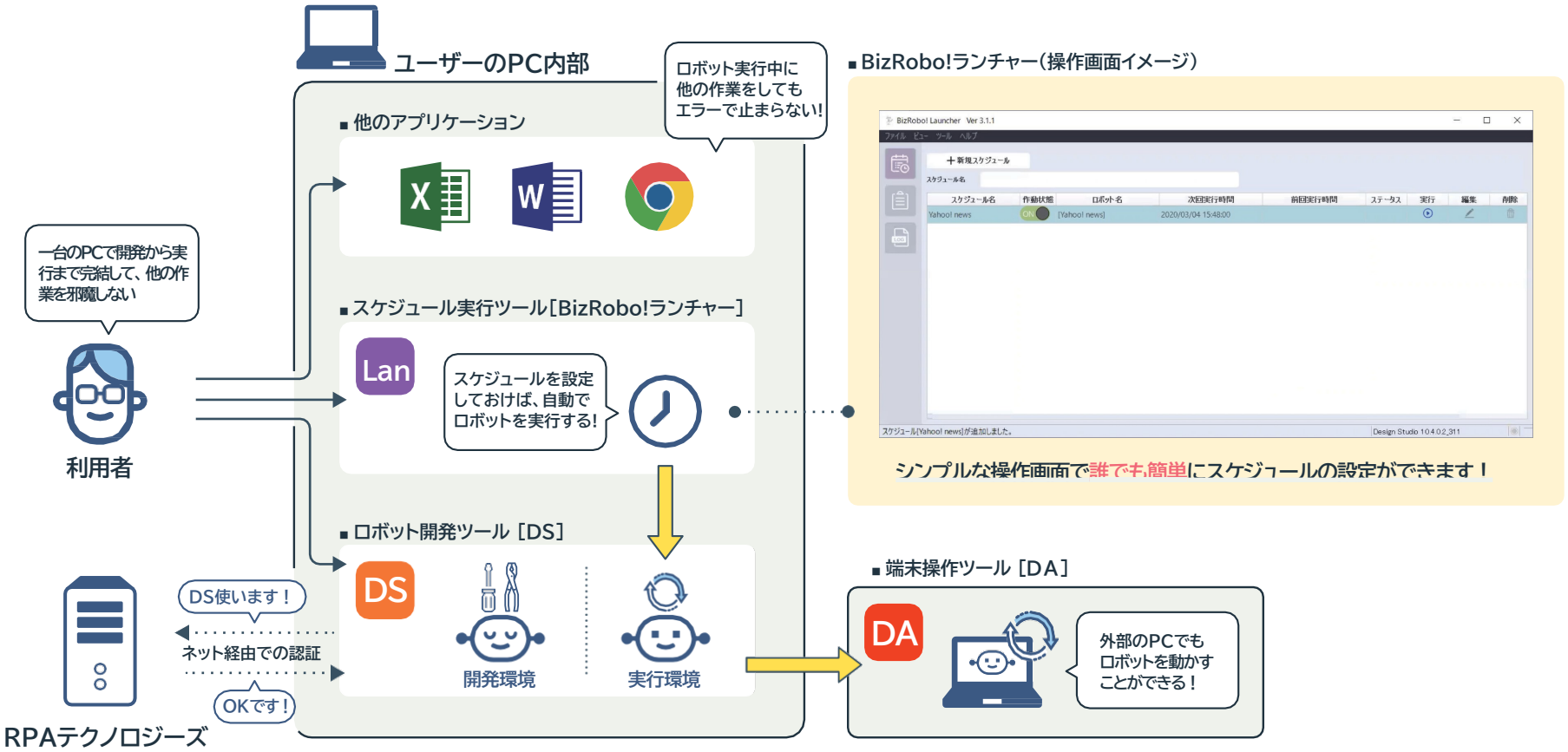
・Web問い合わせ / 問合せ内容・回数制限なし / 1社3ユーザーまで利用可能 / 3ヵ月単位での契約とする
・お客様窓口対応時間：平日10～17時 / 土日祝、年末年始休暇除く

解決困難であると判断した問合せや当日中に終了しない問合せについては、必要に応じてテクニカルサポートへエスカレーションを行う。
なお、エスカレーション後はテクニカルサポート担当者がチケットにて対応する。この際、別途のテクニカルサポートチケットの購入は不要

※表示価格は全て税抜きとなっております。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

08 BizRobo! mini の製品内容



各種サポートコンテンツによる支援体制

© OPEN, Inc. All rights reserved.

09 サポートコンテンツ

はじめての方の不安をとりのぞく、多くのサポートをご用意しています。

サクセスパス

オンライン　オフライン

概要

RPA導入成功ユーザーに共通する特徴をノウハウ化した約15分×10本の動画解説＆推進で使える資料テンプレートを公開。オンデマンド動画なので多忙なRPA推進担当者でもスキマ時間を使って気軽に視聴可能です。

提供方法

RPAテクノロジーズ株式会社Webサイトの「サポート＆サービス」→「RPA成功ガイド」
または BizRobo!PORTALの「eラーニングサイト」

https://rpa-technologies.com/lp/rpa-promotion/

eラーニング（e - Learning）

オンライン　オフライン

概要

BizRobo!の開発や運用方法に関する基礎知識を習得できるオンライン学習コンテンツです。

提供方法

BizRobo!　PORTALの「ラーニング」より随時利用可能。

ロボット開発WEBセミナー

オンライン　オフライン

概要

ロボット開発の為のWEBセミナーです。
Web、デスクトップアプリ、Excelなどの操作を自動化するロボットの作成について、講師が開発画面を実際に操作しながら丁寧に解説します。

提供方法

BizRobo!　PORTALの
「イベント情報」→「WEBセミナー」より都度申込。

※BizRobo!　PORTALとは別にアカウント登録が必要となります。

ロボット推進WEBセミナー

オンライン　オフライン

概要

RPA導入プロジェクト推進の為のWEBセミナーです。
現場から効果的にロボット活用案を集める方法や、効果の測定＆報告の仕方などについて、分かりやすい資料を基に講師が丁寧に解説します。

提供方法

BizRobo!　PORTALの
「イベント情報」→「WEBセミナー」より都度申込。

※BizRobo!　PORTALとは別にアカウント登録が必要となります。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

サポートコンテンツ

ユーザー同士で助け合えるコミュニティやイベントもご用意しています。

BizRobo! LAND Community

オンライン　オフライン

概要

BizRobo!ユーザーのためのオンラインコミュニティです。互いにロボット開発に関する質問をし合える他、検定などの申込も可能です。

提供方法

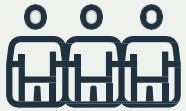
BizRobo! PORTALの
「ナレッジベース」→「BizRobo! LAND Community」

※BizRobo! PORTALとは別にアカウント登録が必要となります。

「https://community.bizrobo.com」でもアクセス可能

BizRobo!ユーザー会

オンライン　オフライン



概要

RPA推進者向けの「BizRobo!　CAMP!!」と開発者向けの「BizRobo!　CAMPUS」に分かれています。ユーザー同士で、現場で実際に起きた課題とその解決策・気付きの共有や、特定のテーマに関するディスカッションができる場です。

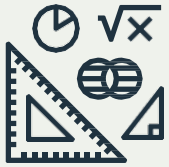
提供方法

BizRobo!PORTALの「イベント情報」→「BizRobo! CAMP!!　開催情報」または「開発者向けユーザー会 BizRobo! CAMPUS!!」より都度申込。

※トライアルユーザーはオンラインのみご参加いただけます。

ナレッジベース

オンライン　オフライン



概要

製品の仕様や機能に関する基礎知識、開発・運用時に注意すべき点や、不具合発生時の問題の切り分けや対処法についての情報が掲載されたナレッジサイトです。

提供方法

BizRobo! PORTALの
「ナレッジベース」より随時利用可能。逆引きガイドも利用できます。

BizRobo! TV（YouTube）

オンライン　オフライン

概要

チュートリアル動画や導入事例など、BizRobo!やRPAに関する多くの動画を配信しています。

提供方法

YouTube内検索で「BizRobo!TV」と入力・検索。動画を随時ご利用いただけます。

「https://www.youtube.com/channel/UCrMZV4XNm3_td2BI6hsdUnQ」でもアクセス可能

© OPEN, Inc. All rights reserved.

サポートコンテンツ

業務が忙しくRPAに時間を割けないお客様のご支援もバッチリです。

チャットサポート

オンライン　オフライン
有償(4ヶ月目から)

概要

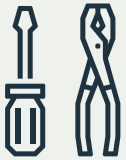
トライアルから本契約後3ヶ月以内のユーザーに対して、業務のロボ化に当たってのご相談や、ロボット開発に関するお問合せを、弊社チャットサポートチームが解決までタイムリーにサポートいたします。(4ヶ月目以降有償)

提供方法

BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」→「(対象製品名)」→「チャットサポート」より随時利用可能。

テクニカルサポート

オンライン　オフライン
有償(一部)



概要

ロボット開発や実行時に発生する技術的なご質問を解決までサポートいたします。また過去の質問履歴や、現在のサポート状況を確認いただけます。

提供方法

BizRobo! PORTALの「ナレッジベース」→「(対象製品名)」→「問い合わせ」より随時利用可能。

開発支援

オンライン　オフライン
有償

概要

ロボット開発やアドバイザリー、または開発者への教育など、お客様の希望に合わせたご支援を、オンサイトかリモートにて行います。

提供方法

営業担当まで個別にご相談ください。

！センター

オンライン　オフライン
有償

概要

「現場のユーザー様主体のBizRobo!利活用」をテーマに行う独自の集合研修です。秋田、名古屋、愛媛、福岡の各会場で実施。今後随時会場を追加予定。

※新型コロナウィルス感染拡大防止のため、各会場の方針により研修を中止・延期する場合があります。

提供方法

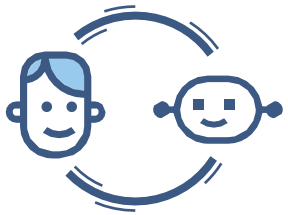
！センター特設サイトより個別申込。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

10 RPA導入の進め方

標準的なRPA導入の流れ

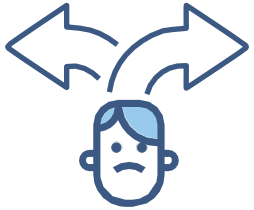
1.体感
ロボットとの協働を体感し
正しい理解を深める



**まずは、とにかくやってみる！
実際にRPAを体感し
RPAで出来ることを理解しよう**

・初めから完璧を目指さない。
・小さくシンプルなロボットから試す。
・RPAは業務効率化の手段の1つと捉える。
・場合によっては、業務自体を見直すことも重要。

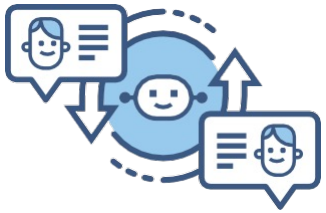
2.計画
大きな方向性を決め
RPA導入をプロジェクト化する



**現状業務の棚卸しや
推進メンバーの選定など
導入後の方向性を明確にする**

・プロジェクトとしてRPAを推進する。
・業務の棚卸しをすることで、まずは作れそうなものを選定する。
・ゴール・体制と役割・責任範囲・スケジュールなどを設定し、方向性を定める。

3.導入
実運用でのノウハウと
コミュニケーションの場の確保



**コミュニケーションポイントを
意識的につくり、関係者間の
モチベーションを確保する**

・社内のナレッジ・ノウハウを共有する場を設定する。（オンライン・オフライン）
・運用・管理ルールを作る。
・外部のユーザーコミュニティなども活用し、社外との繋がりもつくる。

4.推進
ブームで終わらせず、
継続して育てていける体制に

**内製化体制の整備など
ロボットを育て増やしていける
企業体質にしていく**

・RPA専任者や活動時間を強制確保して、ロボットを内製していける体制をつくる。
・RPAに取り組む目的をトップから伝えたり、社内事例を発信するなど企業文化としてRPAを浸透させる。

RPAは「導入すれば完了」とはなりません。

導入後もトライ＆エラーを繰り返して最適化を図ることが重要です。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

11 カスタマーサクセスによる徹底した支援

導入企業様のRPA活用を伴走支援するためのコンテンツをご用意しております。

顧客満足度調査 2019-2020 日経コンピュータ RPAソフト/サービス部門

主要ツールメーカーにおける
サポート満足度 第1位

1. 体感
ロボットとの協働を体感し 正しい理解を深める

2. 計画
大きな方向性を決め
RPA導入をプロジェクト化する

3. 導入
実運用でのノウハウと
コミュニケーションの場の確保

4. 推進
ブームで終わらせず、
継続して育てていける体制に

IT未経験なので、開発ツールがうまく使えるかどうかが心配です…

チャットサポートなど
チャットでリアルタイムの相談ができるので、いつでもご質問ください！

導入をすすめるにあたり何をどう考えていけばよいのでしょうか？

推進Webセミナーなど
セミナーで色んな事例を知れたり、直接質問したりもできます！

スムーズに実運用していけるようにスタートしたいのですが…

オンボードミーティングなど
早期にプロジェクトを進めていけるように、伴走支援いたします！

もっと発展させていきたいのですが、よい方法はないのでしょうか？

ユーザー会など
他のユーザー様と交わることで、多くの発見と学びを得ることができます！

RPAプロジェクトを拡大する時に陥りがちなお困りごとを徹底的にサポートします。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

12 よくあるご質問

Q BizRobo! miniが他ツールよりも優れているところは？

A 一般的に、安価なRPA製品には自動実行機能が付いていないため、
本来、効果を発揮してほしい「人がいない時間」の有効活用がなかなか難しくなっていますが、
BizRobo! miniでは標準的にスケジュール実行するための機能が備わっており、

スモールスタート時から最大限にRPAの効果を高めていくことが可能です。
また、RPAプロジェクトの拡大の際にも、大規模運用に適したモデルへスムーズに移行できるので
総合的なコストパフォーマンスが高い製品と言えます。

Q RPAは処理が安定せず結構落ちると聞きますが…

A 基本的にRPAはシステムほど安定しないため、絶対的な安定を求めるならシステム開発が必須です。

RPAは落ちる可能性を前提とした上で運用していくことが大事です。

BizRobo!自体、他のツールと比較しても安定しており、デスクトップ型よりサーバー型はより安定しやすいと言えます。

Q 現場スタッフに任せてロボットづくりを進めていきたいのですが…

A BizRobo!は感覚的に操作しやすい開発画面なので、
ひととおり操作した頃には直感的にロボットを開発することができる製品となっています。

また、RPA製品群で唯一のロボット実行方式をつかっているため、

スモールスタートでも安定性が高く、高効率に運用していくことができます。

© OPEN, Inc. All rights reserved.

13 BizRobo! をもっと知る

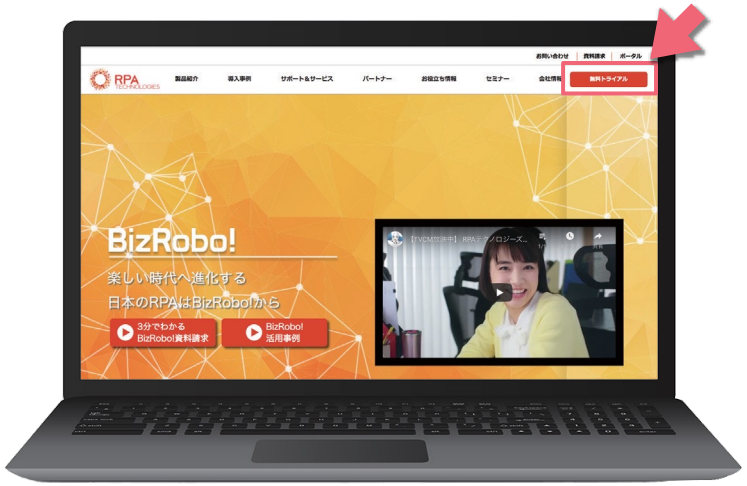
無料トライアルでBizRobo!を体感してください！

無料トライアル中も、導入時とほぼ同等のサポートサービスをご利用いただけます。

Webセミナーをはじめ、チャットサポート等もご活用ください。

充実の
サポート体制

1ヶ月
完全無料



トップページ　メニュー「無料トライアル」をクリック

上部メニューの
「無料トライアル」をクリック

「デスクトップ型RPA」
を選択してください

▸こちらのURLから直接アクセスいただけます。

https://rpa-technologies.com/inquiry/trial/

© OPEN, Inc. All rights reserved.

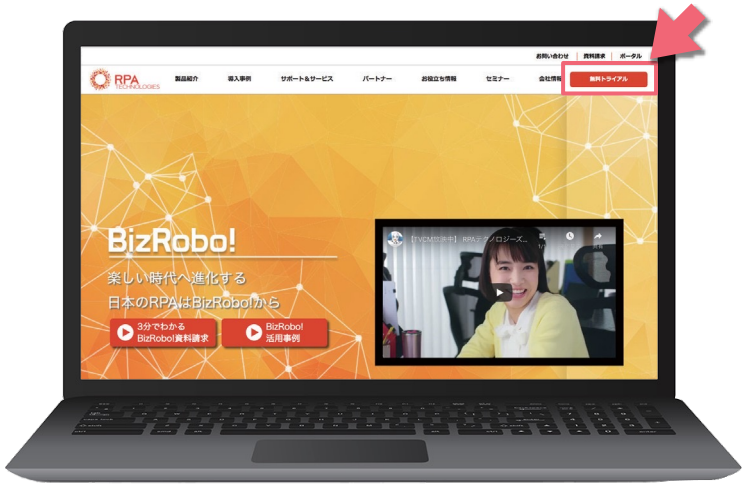
BizRobo! をもっと知る

Webサイトからお手軽にご連絡いただけます

お問い合わせフォームの「お問合せ内容」にご相談内容をご記入のうえ、送信してください。
後日、弊社担当よりご連絡をさせていただきます。

全国各地に拠点あり

リモートでのお打合せOK



トップページ → 最上部メニュー「お問い合わせ」をクリック

「お問合せ内容」にご相談内容をご記入ください。

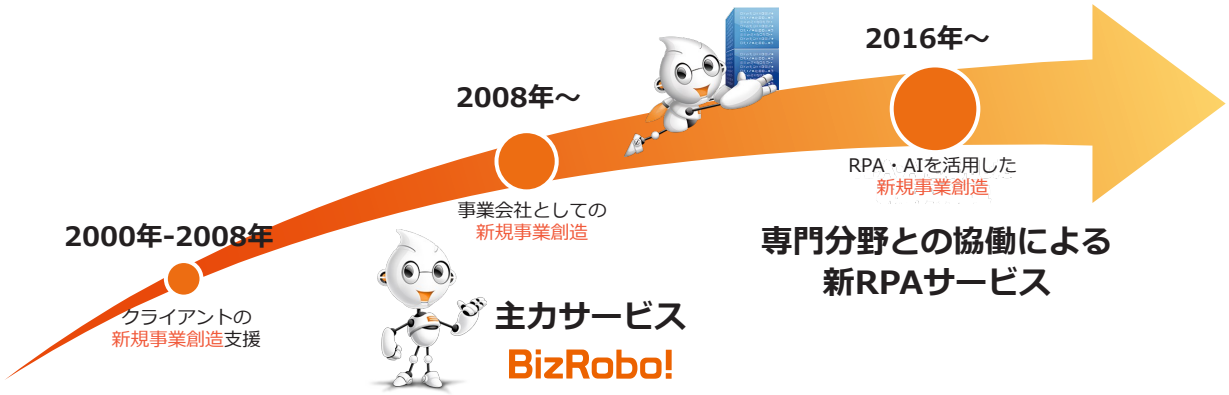
▸ こちらのURLから直接アクセスいただけます。

https://rpa-technologies.com/inquiry/contact/

© OPEN, Inc. All rights reserved.

会社概要

会社名	オープン株式会社
持ち株会社	オープングループ株式会社【東証プライム:6572】
設立	2013年7月
代表者	代表取締役執行役員社長　石井 岳之
所在地	東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル 3階
事業内容	スマートロボット(RPA、AI)を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業 スマートロボット(RPA、AI)を活用したアウトソーシング事業 スマートロボット(RPA、AI)を活用したデジタルマーケティング、オンライン広告事業



© OPEN, Inc. All rights reserved.

営業拠点

本　　社

東京本社
〒105-0003
東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル 3階

営業拠点

札幌オフィス
〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西1-14-2
桂和大通ビル50 9F

名古屋オフィス
〒450-6321
愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1
JPタワー名古屋 21F

大阪オフィス
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエスト 19F

広島オフィス
〒732-0828
広島県広島市南区京橋町1-7
アスティ広島京橋ビルディング 1F

上越サテライトオフィス
〒943-0861
新潟県上越市大和5丁目2-7
エンジョイプラザ 2F（JM-DAWN）

金沢オフィス
〒920-0901
石川県金沢市彦三町1-2-1
アソルティ金沢彦三 3F

松山オフィス
〒790-0003
愛媛県松山市三番町4-9-5
松山センタービル 6F

福岡オフィス
〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-1
博多プレステージ本館 1F

© OPEN, Inc. All rights reserved.

楽しい時代に進化する

BizRobo!

© OPEN, Inc. All rights reserved.

本カタログの記載事項は変更になる場合がございます。2025年3月版